

市政記者各位

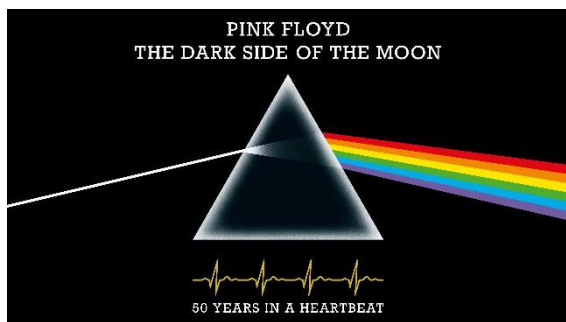
令和6年2月9日  
福岡市科学館

名盤『狂気』のプラネタリウム作品、リバイバル上映決定！

## プラネタリウム特別上映会『ピンク・フロイド -The Dark Side Of The Moon』

2024年3月25日(月)－4月5日(金)の期間、ピンク・フロイドの不朽名盤『狂気(原題：The Dark Side Of The Moon)』の全楽曲を使用したプラネタリウム・ショー『ピンク・フロイド -The Dark Side Of The Moon』を上映します。本作品は、昨年『狂気』が発表されて50周年を迎えたことを記念してイギリスで制作され、2023年9月に当館で九州初上映を行いました。イベントは4回上映ほぼ満席。ピンク・フロイドの音楽と映像に包まれる圧倒的没入感が話題となり、この度リバイバル上映を決定しました。

### 不滅の名盤『狂気』がプラネタリウムに蘇る

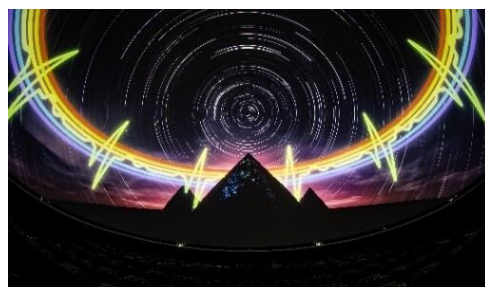


1973年2月27日、ピンク・フロイド8作目のスタジオ・アルバム『狂気』の初披露となる記者発表がロンドンのプラネタリウムで開催されました。プラネタリウムのドームには『狂気』の楽曲と共に、星や星座、宇宙のビジュアルが映しだされ、当時大きな話題を集めました。これをきっかけにアルバムは現在までに5,000万枚以上の世界的なセールスを記録しています。

プラネタリウムと密接な関係を持つアルバム『狂気』。このアルバムの真価を体験する場所として、そしてピンク・フロイドがデビュー以来試みてきたヴィジュアルとサウンドの融合を体験できる場所として、プラネタリウムが最も適した空間であることは間違いないはずです。燦然と輝く不朽の名盤が50年の時を経て、プラネタリウム・ショー「The Dark Side Of The Moon」として、今蘇ります。



©Hipgnosis, Pink Floyd Music Ltd.



## 開催概要

### プラネタリウム特別上映会「ピンク・フロイド - The Dark Side Of The Moon」

日 時 2024年3月25日(月)～3月29日(金),4月1日(月)～4月5日(金) 各回16時45分～17時30分

対 象 大人(推奨) ※イベントの特性上、未就学児の入場はできません。

観 覧 料 自由席 一律 2,000円(税込)

観 覧 券 【WEB販売】 2024年2月17日(土)10時～3月24日(日)16時まで  
※販売枚数に達し次第終了です。

【当日販売】残席がある場合限り、各投映当日9時30分～3階総合案内/チケットカウンターにて販売します。※先行販売で完売している場合、当日券はありません。

詳 細 [https://www.fukuokacity-kagakukan.jp/dome\\_theater/2024/02/PinkFloyd.html](https://www.fukuokacity-kagakukan.jp/dome_theater/2024/02/PinkFloyd.html)

## 参考 ピンク・フロイド プロフィール

全世界で2億5千万枚以上のセールスを誇り、永遠にロック史に輝く”時代を超越する音芸術”ピンク・フロイド。サイケデリックで幻想的なサウンドと文学/哲学的な歌詞。実験性に溢れた録音手法や常識を超えたスペクタクルなステージング。常にアートと密着しながら、ロックの進化とともに歩み続け、いまもなおさまざまなシーンに影響を与え続けている。1967年『夜明けの口笛吹き』でデビュー。当時のメンバーはシド・バレット、ロジャー・ウォータース、リチャード・ライト、ニック・メイスン。シドが脱退後デヴィッド・ギルモアが加入。その後、『狂気』(1973) 『炎～あなたがここにいてほしい』(1975) 『アニマルズ』(1977) 『ザ・ウォール』(1979) など数々の名盤をリリース。1986年ロジャー・ウォータースが脱退、1987年以降はロジャーを除く残りの3人のメンバーで活動。2006年7月7日シド・バレットが死去。また2008年9月15日にはリック・ライトも死去。2014年『永遠(TOWA)』をリリースし、これがラスト・アルバムとなることを宣言したが、ウクライナ支援のため新曲「Hey Hey Rise Up」を2022年8月にリリース。2023年3月『狂気』が50周年を迎え、50周年記念盤として、3月24日に「豪華デラックス・ボックスセット」、「全曲演奏ライブ盤」が発売。そして、4月19日に日本独自の50周年記念盤『狂気-50周年記念 SACDマルチ・ハイブリッド・エディション (7インチ紙ジャケット仕様)』が発売。詳しくはピンク・フロイド日本公式：<https://www.pinkfloyd.jp/>

お  
問  
い  
合  
わ  
せ  
先



〒810-0044 福岡市中央区六本松4-2-1 福岡市科学館

担当：穴澤・崎山・衛藤

メール：[pr.fcsm@fukuokacity-kagakukan.jp](mailto:pr.fcsm@fukuokacity-kagakukan.jp)

電話：(092) 731-2525 (代表) FAX：(092) 731-2530

H P：<https://www.fukuokacity-kagakukan.jp>

